

アレハンドロ・ベラ (ピアニスト)

CONCERT PIANIST WWW.ALEJANDROVELA.COM



アレハンドロ・ベラは、北メキシコ生まれ。現在、世界を舞台に活躍するメキシコを代表するピアニスト。彼の演奏は、神秘的で壮麗な世界を創り出し、聴衆を研ぎ澄まされた美の世界へと誘う才能溢れるピアニスト。

近年では、プラハ、ブダペスト、東京、台湾、トロント、モントリオール、ローマ、ウィーン、キエフ、ベルリンでソロリサイタルを開いている。最近のハイライトは、スカンジナビアでのデビューと台湾・日本ツアーである。

アレハンドロ ベラは、ソリストとして、ほとんど全てのメキシコのオーケストラと共演してきた。それらは、メキシコシティ・フィルハーモニー・オーケストラ、メキシコ州オーケストラ、カルロス・チャベス・シンフォニー・オーケストラ、ハリスコ・フィルハーモニー・オーケストラ、ケレタロ州フィルハーモニー・オーケストラなどである。また、クリストフ・エッヘンバッハによるシカゴ シンフォニーとヒューストン シンフォニー、オランダのロイヤル・コンサート・ヘボウ、そして、イスラエルやカナダ、ドミニク共和国のオーケストラとも共演している。





ラビニア・フェスティバル、アリス・タリー・ホール（ニューヨーク）、メキシコ・シティ国立芸術センターなどにも出演し、輝かしいキャリアを積んでいる。エルパソ音楽家コンサートシリーズ、カナダ オペラ カンパニー ピアノ ヴィルトーゾシリーズ、メキシコシティのサラ ネサワルコヨトル、フェスティヴァル デ メキシコ、台湾のナショナルコンサートホールでは、たびたび出演し、その卓越した演奏で喝采を浴びている。

メキシコ、コアウイラ州ピエドラス・ネグラ市に生まれ、幼少よりピアノを母、オルテンシア・ベラ・マンテに師事し、後にピアニストで作曲家のロバート・アバロンにテキサス州で師事。ニューヨークのジュリアード音楽院では、ヨヘベ・カプリンスキーに師事し、学士号、修士号を取得。

ジュリアード音楽院でのソリストのためのコンクールで優勝。ニューヨークのスーザン・ローズ音楽基金賞を2年連続受賞。

演奏家としての活動の他、多くの時間を音楽教育にも注いでいる。ヒューストンAWTY 国際スクールで教え、ヒューストンでは、「アーティスト・イン・レジデンス」として数年間滞在した。また、メキシコのサカテカス大学、台湾、ヨーロッパの大学でもマスタークラスを開催した。

2012年秋と2013年春、2015年、2016年にも日本ツアーを行い、東京、名古屋、岡山、群馬、広島、沖縄などで公演。NHK TV「エル・ムンド」にも出演し、好評を博した。



2014年4月、12回もグラミー賞を受賞しているRafa Sardina 氏のディレクションにより、チェコ共和国で、中東和平をテーマにした壮大なコンチェルトをチェコのオーケストラと録音。

LINKS

www.alejandrovella.com

www.facebook.com/alejandrovella

【プログラム】

Sergei Rachmaninov:
Études-tableaux
Op. 33 & 39
(Selections)

Intermission

Carlos Guastavino: Gato
Ernesto Lecuona:
La Comparsa
Manuel María Ponce:
Balada Mexicana

Franz Liszt:
Spanish Rhapsody

Chick Corea:
Armando's Rhumba



■ ソロ コンサート :

ラテン プログラム : グラナドス、ポンセ、ヒナステラ、ピアソラ、ラクオナ他
音楽でめぐる世界の旅 : ベートーベン、ラフマニノフ、リスト、チックコリア、レディオヘッド、日本の曲他

■ ジョイント コンサート タンゴ、創作ダンス等とのコラボ プログラム